
緋弾のアリア 白銀の夜叉

赤井修也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

緋弾のアリア 白銀の夜叉

【Nコード】

N9865Z

【作者名】

赤井修也

【あらすじ】

益田四郎時貞の二十代目の子孫である天草竜也あまくさたつやが神埼・H・アリアかんだき、遠山金次とやまきんじらと織り成すバトルアンドラブの小説です。恋人を失い、誰も信じられなくなった竜也だが、アリアたちと出会うことで本当の強さと誰かとの繋がりを得ていく。

主人公紹介（前書き）

しばらくはこれだけを投稿しておくつもりです。大学入試に合格したら毎週月曜に更新していく予定です。文才はまったくといっていい程無いので、よろしくお願いします。

主人公紹介

あまくさ たつや
天草竜也

年齢 17歳 所属 東京武偵高校二年A組 専門科目 強襲科^{アサルト}
武偵ランク S 身長 186cm 生年月日 1992年6月4日
^{グレード}G 21 二つ名 白銀の夜叉

島原の乱から生き延びた益田四郎時貞の二十代目子孫。 西日本の経済界で大きな力を持つ企業天草グループの社長一族の分家に生まれる。 父親である天草一真^{あまくさかずま}は無償の愛を全ての人に与えようとした人間の鑑とも言える人物であったが、神道系の女性（旧姓大塚へおおつか）美加^{みか}と恋に落ち、分家となった。 生まれて半年後に父を病で亡くし、小学校一年の時に母も病死してしまう。

三歳のときに本来は天草宗家の人間に継承される白銀色金を、十二歳のときにはこれまた宗家の人間に受け継がれる刀へDIA AMO（神の愛）を祖父である天草グループの会長天草誠太郎から受け継ぐ。

この結果に天草宗家で天草グループの社長涼^{りょう}の息子直人^{なおひと}は憤慨し、竜也との関係が悪化する。 竜也は直人、小学校の同級生、色金を受け継げなかった他の分家の人間から疎まれて育ち、亡くなった母親と祖父のみが唯一の理解者となる。

小学校を卒業したその夜に祖父が病死し、その直後直人に殺されかける。 伯父の涼は何とか命の保障はするから山口を出たほうがいいと竜也を説得し、それに合意し、武偵となる事を決意し、山口を去る。

大阪武偵高付属中学に入学するも、そこでも疎まれたために荒れ、柔道、空手、剣道にのめり込む。さらに周辺の不良グループの頭となったが、犯罪は絶対に犯さない事を定め、遵守させた。喧嘩もよくやったが常に正面から戦っていて、弱いものいじめは絶対にしなかった。

卒業後そのまま大阪武偵高校に進学し、強襲科に入り、竜也が中学時代に率いていたメンバーが起こした強盗事件の解決を依頼するクエストを通じて知り合ったSSR（超能力捜査研究科）の中村侑里なかもらゆうりと親しくなる。

中村侑里は陰陽五行の力を受け継ぐ家系であり、強い力を恐れる者が多く、友達を作れなかった。そんな中で自分を恐れずに接してくる竜也の優しさに心を惹かれていく。

竜也も侑里の優しさや笑顔に心を惹かれ、五月から侑里と交際を始める。

強襲科だけでなく、SSRも自由履修で取ったことと、侑里との訓練で風を操る超能力を得る。

クリスマスイブの日に侑里の誕生日を祝い、それと同時に告白し、ファーストキスを交わすも、翌日に侑里に化けた何者かに襲われる。最近話題となっている「武偵殺し」の仕業と思い、侑里の無事を確認しようとするも、侑里の超能力で胸を貫かれてしまう。幸い致命傷にはならなかったが、侑里は死んでしまう。仲間が竜也が侑里を襲い、殺したと言う。幸い侑里が襲われたのと同時に竜也が襲われたことを証言する目撃者が出たため何とか疑いが晴れるも、大阪武偵高にいらなくなり、東京武偵高校に転校する。

転校してきてからは、誰も信じられなくなり、一人で武偵活動が続ける。自分と同じようにいつも一人でいるアリアに自分と似た匂いを感じ、近づきたいと思う。「武偵殺し」や侑里が殺された件で事実上の終身刑が確定している神崎かなえを見て、あの人に悪いことができるはずがないと思い、さらにながえがアリアの母親であることも知り、アリアのため、自分のために戦う事を決意する。

装備

H&K USP COMPACT（ヘッケラーコッホ ユーエスピ
ー コンパクト）拳銃（357SIG弾使用）二丁 鍵爪つきグ
ローブ 二つ 特殊合金の伸縮自在ロッド 日本刀へDIA AM
O（神の愛）ゝ防弾・防刃・防火和服

神の愛（DIA AMO）の力

もともとは上記のとおりの名前だが、竜也が名前を勝手に「鉄砕牙」に変えた。普段の状態でも一流日本刀と変わらない切れ味を持つが、竜也が鞘から引き抜くと竜也の波動に反応して鉄骨や車を一刀両断にする切れ味を得る。悪意の強い者は結界の力で触れない。

悪意の無い者は触れるが強化されない。天草家初代益田四郎時貞が心優しき者に世を救って欲しいという思いを込めて刀鍛冶に作らせた。無償の愛と誰かを助け、守りたい心が無ければ使えない。

携えている者の身を守る結界が張れる（鞘も同じく）。刃が白銀色金を含む合金で打たれているため、竜也の体内の白銀色金と連動^{ステルス}していて、超能力者を斬るとその超能力を取り込み、白銀色金に記憶され、竜也も使用できるようになる。竜也の暴走を抑える力がある。

白銀色金の力

所有者は人並み外れた身体能力、超能力、耐久力、回復力を得る。

人体に埋め込まれると髪は銀色に変わる。（天草家は白銀色金の近くにいたため、宗家や分家にも銀色に近い髪の色をしている人が多い。）通常色金は人の心と結びつき、所有者の肉体的成長を遅らせるが、それを起こさないために竜也は月に一度色金の力を失わせている。『新月（朔の日）の夜』 新月の夜の間は刀の強化ができなくなり、超能力も使えなくなる。身体能力なども一般人並みに低下してしまう。夜が明けると力が戻る。刀（D I A A M O）を手放し、激しく追い詰められたり強い邪気を浴びると色金に飲み込まれて暴走してしまう。暴走している間は全ての力が通常の50倍に上がり、暴走する前に受けた傷も瞬時に完治するが、自我を失い、目に映る物全てを破壊する。命を懸けても守りたい人を奪われたり傷つけられて相手を激しく憎んだりすると暴走時と同様に能力が上がるが、この場合は自我を保てる。所有者の思念を具現化する力を持つ。色金を覚醒させるには、真の優しさを持つ者でなければならない。

防弾・防刃・防火和服の性能

竜也が犬夜叉の火鼠の衣と同じように手縫いで作った服 武偵高の防弾制服よりも防弾性が高く装甲貫通弾アーモリアスの威力をかなり弱められる。斬れない物はないと言われる刃物で斬られても簡単には破けない防刃性、2000の炎からも着ている者を守る防火性を持つ。

竜也の身体能力、性格など

防弾服を着ていればガバメントの・45ACP弾やプラスチック爆弾の爆風にも耐えられる。とても鼻が利き、現場に問わずかでも犯

罪者の匂いが残っていれば追跡可能。ただし、強い異臭を受けると激しく咳き込む。瞬発力は100mを4.2秒で走り、ジャンプ力はひととび30mある。大きな岩や鉄球を軽々と持ち上げられる怪力を持つ。超能力を使い続けても二時間半は戦える。英語や理系科目が苦手な日本史や体育が得意。その他の科目は平均的。性格はアリア並みに乱暴で怒りっぽくやきもち焼きだが根は優しい。格闘術、剣術、銃術、棒術以外の弓術、槍術も得意。

外見の違い

通常時 髪は背中まである銀髪で、瞳の色は琥珀色。

朔の夜 髪と瞳の色が黒くなる。

暴走時 瞳が赤く光り、犬歯が吸血鬼並みに前に出てくる。

主人公紹介（後書き）

刀にはジャンヌ戦後から新しい力がでるのでその場面になったら更新します。

第一話 仲間を求める緋色の少女と白銀の少年（前書き）

センター試験が終ったので、つい投稿しました。

第一話 仲間を求める緋色の少女と白銀の少年

「竜也あー！」俺の名を叫ぶ声と共に放たれた水と炎、そして普通よりも貫通力に秀でた金属の槍が俺の胸を貫く。その悪夢からの俺、天草竜也は目を覚ます。

時刻はまだ午前五時四十五分。学校に行くには早すぎるので、俺はシャワーを浴びる事にした。

シャワーを浴びながらふと夢に出てきた傷を見る。俺の体はつきりが違うため、もう体の傷は痕だけになっているが、心にできた傷は一生残るだろう。俺の胸を貫いたのは俺が大阪武偵高校時代の恋人だ。

俺は本来天草宗家の人間に受け継がれる物の継承者となったことで天草宗家や俺以外の天草分家、そして学校の奴らにも疎まれ、宗家の直人に殺されそうになったことを含めていろいろあつて荒れて、中学時代には不良グループのリーダーにもなっていた俺を彼女は前に死んだお袋や爺さんのように理解してくれた。

彼女は陰陽五行の力を持つすごい超能力者^{ステルス}だが、その強大な力を恐れる奴が多かった中で、何も恐れずに接してくる俺に心を許してくれているようだった。

俺は彼女を心から愛し、彼女も俺の事を愛してくれるようになり、一緒に生きようと誓い合い、彼女の誕生日であるクリスマスイブに口づけを交わした。

しかし、その愛は翌日に崩れ落ちてしまった。彼女は死んだ。

俺は彼女を失い、打ちひしがれている中で、同じ大阪武偵高の奴らに俺が彼女を殺したと言い、そのように扱ったのだ。幸い俺の身の潔白は証明されたがな。その中で俺は思い知り、決意した。
武偵憲章1条、「仲間を信じ、仲間を助けよ。」なんざ所詮綺麗事。
俺は誰も信用しねえ！！その思いで一人でここ、東京武偵高校に転校してから武偵活動を続けてきた。だが、俺は心の中では・・

「もう一度、誰かを信じ、愛せるようになりたい。そうしたい。」
という思いが消えなかった。

そして今、ある少女のことを知ることによって俺のこの気持ちはさらに強まった。

俺はガキの頃からの付き合いである執事^{あまのじうた}天野康太と一緒に飯を作って食い、武器を装備して寮を出た。

side out

あたしの名前は神崎・H・アリア、シャーロック・ホームズ四世。

あたしのママはイ・ウーに冤罪を着せられて事実上の終身刑が確定している。

絶対にイ・ウーの奴らを全員逮捕してママを助ける！そう決めた。
でも・・・何だろう、この心細いような気持ちは。不安なのかしら、14歳からロンドン武偵局で働いていて、一度の強襲^{アサルト}で犯罪者を逮捕してきたあたしが・・・

そんな時にふと、ロンドンでしつこく聞かされた『パートナー』の事を思い出した。知つての通りあたしの曾おじい様、シャーロック・ホームズ一世にはジョン・H・ワトソンという優秀なパートナーが

いたように、ホームズ家の人間にはパートナーを見つける事が定められている。でも、あたしはいつまでもパートナーを作れないうえに、卓越した推理力が遺伝しなかったから、ホームズ家では『欠陥品』、いないものとして扱われてきた。

ママの最高裁も近い。何とか最近話題になっていた「武偵殺し」だけでも今のうちに捕まえたい！ パートナーは欲しいけど、断られたり、手に入ってもいろいろと意見されるのはいや。それに・・・「パートナー」という、言葉がまだあたしには重い。だからまずは自分の意のままになる「奴隷」として仲間を手に入れよう！

「あたしに合わせられる奴はどこにいるのかしら・・・」そう思ってたあたしは武偵高への道を歩き出した。

そのとき突然、あたしは信じられないものを見た。男なのに背中まである銀髪の生徒がビルとビルの間をステップでもするかのように跳んでいった。「あいつ、使えるかも。」とあたしはその姿を見て思ったが、このときのあたしは、その生徒と組む事があるとは思っていなかった。

第一話 仲間を求める緋色の少女と白銀の少年（後書き）

これで投稿は、大学入試に合格するまでお休みです。 主人公の天草竜也は犬耳が無いところと、胸を貫かれる時に恋人を憎まなかったところ以外はほぼ犬夜叉と同じです。

テレビ化したときの主人公の声優はもちろん山口勝平です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9865z/>

緋弾のアリア 白銀の夜叉

2012年1月15日09時04分発行